プログラミングの手引き

○ここではiOS上で動作するHVC-C用のクラスライブラリの使い方について説明します。

主なクラスの概要

クラス名	説明
HVC	HVCのsuperクラス
HVC_BT	HVC-Cに対応するクラス • HVC-Cの操作はこのクラスで行います。
HVC_Param	HVCの設定パラメータ
HVC_Result	検出結果を格納するクラス

○ 詳細なクラス図はHVC-C_iOSクラス図をご参照下さい。

HVCクラスの使い方①

<メイン処理フロー抜粋>

self.mHVCMan = [[HVC_BT alloc] init];
self.mHVCMan.delegateHVC = self;

- クラスの作成

[self.mHVCMan startScan];

(数秒のwait時間が必要です)

BLEデバイス一覧取得

[self.mHVCMan connectDevice:Index]

HVCとBLE接続

ExecuteFlag = HVC.HVC_ACTIV_FACE_DETECTION | HVC.HVC_ACTIV_FACE_DIRECTION;

[self.mHVCMan Execute:ExecuteFlag outStat:&outStatus];

NSMutableArray *deviseList = [self.mHVCMan deviceList];

検出実行

[self.mHVCMan disconnectDevice];

BLE接続を切断

※本処理はサンプルプログラムのViewController内の各メソッドを参考にしてください。

※検出結果の取得は次ページ参照

HVCクラスの使い方②

<検出結果の取得>

検出結果はReturnExecute()にてアクセスして下さい。

※本処理はサンプルプログラムのViewController内のReturnExecute()メソッドを参考にしてください。